

## 進化し続ける未来創造港湾 東京港 物流（内貿・在来）

### ユニットロード・フェリー [骨子]

<p>ターミナル施設の機能強化</p>	<p><b>【ターミナル機能の強化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ユニットロードターミナルのヤード拡張、新規ふ頭整備</li> <li>○ 野積場・上屋の多層利用による機能強化</li> <li>○ ターミナル外のストックヤードの活用</li> <li>○ モーダルシフト等に対応できる施設能力の確保</li> </ul>
<p>荷役の効率化</p>	<p><b>【最先端技術の活用・荷役の効率化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ サイバーポートの導入（港湾手続きの電子化）</li> <li>○ シャーシ等の位置情報共有による、搬出入作業の効率化</li> <li>○ 自動運転トレーラによる効率化</li> <li>○ RORO船・フェリー等の自動離着岸装置の導入</li> <li>○ 貨物のトレーサビリティ（サプライチェーンの情報化・見える化）の促進</li> </ul>
<p>内貿・外貿ふ頭間の連携の強化</p>	<p><b>【シームレスかつ安定的な輸送の実現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ユニットロード・フェリーふ頭と、外貿コンテナふ頭・ロジスティクス施設との円滑な接続（道路の専用レーン化、自動運転の導入、<b>貨物の詰替え円滑化</b>）</li> <li>○ 農林水産品・食品等の輸出促進に向けた新たな貨物集貨の促進</li> <li>○ 内貿・外貿間の連続的なコールドチェーンの確保（冷凍冷蔵倉庫・電源の確保）</li> </ul>
<p>カーボンニュートラルポートの実現</p>	<p><b>【環境にやさしい輸送形態の促進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ トラックからRORO船・フェリー利用への輸送モードの転換を可能とする施設能力の確保</li> <li>○ 陸上電源設備など、船舶への次世代エネルギー（カーボンニュートラルな電力）供給設備等の整備</li> </ul>

# 物流（内貿・在来）取りまとめの方向性（案）

## 職場環境の改善

### 【労働環境の改善】

- 自動運航船、自動離着岸装置、自動運転トレーラ等による効率化の実現
- DXの推進により、安全で快適な生産性の高い職場環境の実現
- ユニバーサルデザインの推進

### 【福利厚生施設の充実】

- みなとの駅（仮称）の整備（大型トレーラが駐車可能、コンビニ・食堂・休憩・交流施設）
- トイレや休憩施設等の充実
- 保育所・託児所の整備

### 【通勤手段の確保】

- 交通手段の充実（路線・頻度・定時性の確保）
- 自動運転等の最新交通手段の導入

## 在来（内貿・外貿）

[骨子]

## 多様な貨物を柔軟に扱える港

### 【既存の機能を維持する】

- 貨物を確実かつ円滑に取り扱うため、既存機能の維持
- 船舶の大型化に対応した施設整備の推進
- サイバーポートの導入（港湾手続きの電子化）
- 循環資源である静脈貨物の取扱機能の維持

### 【利用転換を含めふ頭のあり方を検討する】

- 取扱貨物量や岸壁利用頻度の低下したふ頭等について、集約化や利用転換（新たなニーズへの対応）の検討

## カーボンニュートラルポートの実現

### 【環境にやさしいエネルギーの活用の促進】

- 新たなニーズへの対応の検討（次世代エネルギー等）